

平成 30 年度
(一社)静岡県臨床衛生検査技師会
第 10 回理事会

日 時 平成 31 年 2 月 26 日(火)

午後 2 時 30 分～午後 5 時 40 分

場 所 (一社)静岡県臨床衛生検査技師会事務所

平成 30 年度(一社)静岡県臨床衛生検査技師会 第 10 回理事会

日 時 : 平成 31 年 2 月 26 日(火) 午後 2 時 30 分～午後 5 時 40 分

場 所 : (一社)静岡県臨床衛生検査技師会事務所

出席者 : 現在役員数 18 名(理事 16 名・監事 2 名)

伊藤喜章 須田達也 大石和伸 清水憲雄

羽切政仁 坂根潤一(書記) 齋藤晴義

石井浩崇 勝又隆子 加茂川暢彦 鈴木淳二

川口貴子 直田健太郎 佐原卓夫 本多 謙 榛葉智之

藤原誠(監事) 中島和浩(監事)

(18 名/全 20 名中 うち理事 16 名/18 名 監事 2 名/2 名)※敬称略

欠席者 : 齋田英之 鈴木真紀子

議長及び議事録記名人署名選出

議長 伊藤喜章

議事録記名人 須田達也 大石和伸 清水憲雄 藤原 誠 中島和浩

議題 ※敬称略

- | | | |
|---------------------|--------|-------------|
| 1. 日臨技関係 | P1 | (榛葉) |
| 2. 前回議事録確認 | | (榛葉) |
| 3. 日臨技・中臨技関係 | P2~14 | (伊藤・直田) |
| 4. 第8回静岡県医学検査学会について | P15~17 | (坂根) |
| 5. 平成31年度定時総会について | P18~32 | (榛葉) |
| 6. 各部門報告・審議事項 | | (各部局長・担当理事) |
| ・ 学術部 (別紙資料あり) | | |
| ・ 組織部 連盟含む (別紙資料あり) | P33 | |
| ・ 広報部 (別紙資料あり) | | |
| ・ 会計部 | | |
| 7. 事務局関連 | P34~39 | (榛葉) |
| 8. その他 (予定) | P40 | (榛葉) |

1. 日臨技関係 (榛葉)

- ・災害共済金について、会員1名に日臨技から支給が行われた。東部地区からの申請分については、2月以降審査されると思われる。遅延理由として、昨年の災害で対象者が多く、審査が滞っている可能性が示唆された。今後、災害が発生した場合は各支部長が早急に被災状況を把握し、事務局長へ連絡する流れも周知しておかなければならない。

2. 前回議事録確認 (榛葉)

第8回及び第9回理事会議事録が完成した。

3. 日臨技・中臨技関係 (伊藤・直田)

- ・平成30・31年度 役員候補者選出委員選出について、当会 榛葉事務局長が選出された。
- ・日臨技定款改正について、会員の7割以上の回答が必要である。
- ・中部圏支部 幹事会2月2日(土)の会議報告が行われた。当会は、認知症対応力向上講習会、初級・職能開発講習会の実施を総合部門主体で行う必要がある。初級・職能開発講習会は、スタートアップ研修会と同時開催も可能か総合部門との要検討事項である。
- ・医療法等の改正への対応について、三重県臨床検査技師会 総合部門が行ったアンケート調査が示された。本アンケートを参考に当会(組織部中心)でも実施してはどうかと会長より提案があった。アンケート配布先については、静臨技会員施設を対象に行うのが妥当ではないかと提案があった。
- ・三重県で開催された日臨技中部圏支部医学検査学会の終了報告書の提示があった。

4. 第8回静岡県医学検査学会進捗 (坂根)

- ・シンポジスト選出について、概ね候補者及び候補者選出施設が決定した。
- ・ランチョンセミナー講師依頼について、1社が不可であった。病理関連で再検討・依頼する。
- ・学会終了後に小ホールで行われる親睦会について、昨年度より約15万円経費が高くなる可能性が報告された。理由として、"あざれあ"1F 食事処が閉店のため外部ケータリング(出張費分が割増)を依頼する点が挙げられた。会費値上げの案も出たが、伊藤会長よりNASUBIグループ担当者に再検討を依頼するよう指示があり、再度調整を行う事となった。他社競合のため、楽多厨房に見積もりを依頼中である。
- ・演題登録者は、現時点で5名(西部3題、中部2題)、学生枠2枠で7題である。東部地区より2題の追加演題を希望し、羽切東部支部長へ支部内の連絡・協力要請を依頼した。
- ・次年度第9回静岡県医学検査学会(6月13日予定)会場予約は3月初旬に行う。

5. 平成31年度定時総会について (榛葉)

- ・定時総会資料の確認が行われた。元号の切り替え時期に合わせて、新しい元号で統一することとなった。

- ・印刷の関係上、各部署報告は3月25日(月)を期日とする。
- ・会計監査4月8日、理事会4月9日に行う予定であるが、同日開催の可能性もある。
- ・書面表決書下段の”所属”欄について、”所属・施設名”と記載変更する事が提案された。

6. 各部門報告・審議事項 (各部署局長、担当理事)

1) 学術部 (清水)

【報告】

- ・開催申請2件・終了申請3件が報告された。
- ・2019年度静岡県臨床検査精度管理調査の募集要項を登録施設へ送付された。

【協議事項】

- ・浜松市衛生検査所精度管理専門員推薦では、浜松医療センターの中村様で承認された。
- ・2019年度学術部門事業計画について、2019年度は28研修会が予定されている。事業計画書及び予算申請書の中で、静岡血液フォーラム及び細菌検査部門について指摘が挙げられた。日臨技からの補助金及び宿泊費等、再度確認し適正な予算申請が必要であることが指摘された。部門長会議等で今一度、指導及び注意喚起を行う。
- ・臨床検査総合部門の部門員変更について、県立総合病院 雨宮様から辞任の申し出があった。県立総合病院内で部門員代役を選出する事となった。

2) 組織部 (須田)

【各種表彰】 (須田)

- ・『小島三郎賞』・『福見秀雄賞』の推薦依頼なし。
- ・『保健文化賞』・『山上の光賞』は調査中。

【会員の異動】 (須田・坂根)

- ・2019年1月分異動、賛助会員退会について承認された。
- ・2019年3月末の退会予定者数が途中報告された。
- ・会員名簿の紛失について、静岡臨技事務所にお詫びの連絡があった。個人情報保護の観点から本事例は慎重に対応が必要である。本人に事実確認と今後の注意を喚起すべきである。本来であれば、新しい名簿と引き換えが原則である事が周知された。

【求人情報掲載】 (佐原)

- ・掲載依頼4件、削除依頼1件

【技師連盟関連、活動報告】 (石井)

- ・第8回静岡県医学検査学会内における連盟企画で、宮島会長及び小川しんじ氏に講演依頼を行った。また、中部圏連盟支部長、総合保健センター、日臨技 加藤様、日臨技 横地副会長に案内を送付した。次回理事会までにスケジュールと案内作成、招待者の確認を行う。
- ・連盟関連で、2021年度分振込用紙を各施設連絡者宛に必要な枚数配布する事が報告された。
- ・6月7日(金)に小川しんじ氏の決起集会が行われる予定(場所・時間未定)である。当会からも

数名参加予定である。

【65周年記念誌作成の進捗】（須田）

- ・変更・修正点があれば須田理事まで報告する。その後、校正に入る予定である。
- ・記念誌印刷・製本代の見積もりが提示され予算内で実施出来ていると報告された。
- ・校正後の著者への確認・承諾に関するの情報共有を行うよう、理事から要望があった。

【スタートアップ研修会】（佐原）

- ・会場レイアウト、スケジュール、役割分担の確認・説明が行われた。開会の挨拶、閉会の挨拶などを確認した。

3) 広報部（大石）

- ・静臨技ニュースに掲載する研修会案内の〈協力〉表記について説明があり、承認された。
- ・静臨技ホームページ内予算報告内の資料欠落が見つかった。広報部で修正を行う。

4) 会計部 報告事項なし

7. 事務局関係（榛葉）

- 1) 災害感染症対策セミナー in Shizuoka 2018 の事業報告が届いた。
- 2) 四日市看護医療大学 丸山学長より、看護医療学部 臨床検査学科設置への協力依頼が届いた。中部地方の四年制大学としては初めて、文部科学省へ養成所の指定申請をされる。当会が学部設置への協力を示した文面を返信する事が周知された。
- 3) 事務所ガス設備点検について、異常なし。
- 4) 行事予定の確認が行われた。3月理事会はしないが、常務理事会を開催するかもしれない。4月の会計監査次回は未定。5月18日・19日に日本医学検査学会を追加する。

8. その他

次回理事会は4月9日予定（書記：齋田理事）

以上

一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会

議長 伊藤喜章

氏名 _____ 印

議事録記名人

須田達也 大石和伸 清水憲雄 藤原誠 中島和浩

氏名 _____ 印

氏名 _____ 印

氏名 _____ 印

氏名 _____ 印

氏名 _____ 印